

大学の世界展開力強化事業
インターアイランド・サステナビリティ教育プログラム
2025 年度 アメリカ合衆国（ハワイ）短期派遣研修 募集要項

琉球大学は、長期ビジョンにおいて「地域とともに豊かな未来社会をデザインする大学」及び「アジア・太平洋地域の卓越した教育研究拠点となる大学」を将来像として掲げ、当該地域のリーディング教育研究機関として、島嶼課題の解決に資する人材を育成することを使命としている。

文部科学省が支援する令和 5 年度国際化拠点整備事業（大学の世界展開力強化事業）に本学の「インターアイランド・サステナビリティ教育プログラム」が採択された。本事業は、本学とアメリカ合衆国ハワイ州ハワイ大学ヒロ校、カウアイ・コミュニティカレッジ、カピオラニ・コミュニティカレッジ、台湾の国立東華大学及び中国文化大学の 5 大学との COIL を利用した協働により、学生自身が互いに自国の強みを発信し、共修し、多様化する社会における次世代グローバル人材を養成することを目的としている。

この目的のもとに、国際交流を核としたインターアイランド・サステナビリティ教育プログラムとして、再生可能エネルギー、環境、ウェルビーイング及び共生等、特定のテーマについての短期研修プログラムを実施する。

1. 派遣先大学

下記アメリカ合衆国ハワイ州の 3 校のうち、1 校または複数校に派遣する。

ハワイ大学ヒロ校
カウアイ・コミュニティカレッジ
カピオラニ・コミュニティカレッジ

2. 派遣予定人数

7 名

3. 派遣期間

10 日間 2025 年 8 月 26 日（火）から 9 月 4 日（木）まで（予定）

4. 派遣対象者

派遣時に本学に在学している（休学等をしていない）学部学生 1 年次～3 年次。

教務情報システム上で 4 年次以上と表示されている場合は、対象としない。

また、2024 年度以前にインターアイランド・サステナビリティ教育プログラムの短期派遣研修に参加したことがある者は対象としない。

5. 履修科目及び単位付与

本プログラムに参加する学生は共通教育等科目の「総合特別講義 II」（2 単位）及び「総合特別講義 III」（2 単位）の 2 科目を登録し、プログラム終了後、プログラム担当教員が評価し、単位を付与する。「総合特別講義 II」は本研修、「総合特別講義 III」は短期受入研修との共同開講とする。

事前・事後学習及び帰国後の提出書類（レポート含む）が課されることを了承の上、申請すること。ただし、既に当該科目を履修済みの者は本科目への登録は原則認められないが、参加を希望する者は「16. 問合せ先」に問い合わせること。

6. 派遣プログラム概要（予定）

I. プログラム内容（派遣期間中）＊下段のプログラム予定表も参照のこと。

※プログラムを通して、使用する言語は、原則として英語となる。

- (1) 派遣国・地域に関する理解を深める学習（歴史、文化、環境等）
- (2) 地域課題についての学習（講義、フィールドスタディ等）
- (3) 派遣先大学及びプログラム連携大学に所属する学生との交流
- (4) 沖縄県人会を含む現地コミュニティとの交流

II. 事前学習

下段のプログラム予定表に記載された事前研修①～③の全日程に参加し、出発前に下記（1）～（6）の事前学習を行うこと。なお、（7）の受講及び参加を推奨する。

- (1) オリエンテーション
- (2) アメリカ合衆国ハワイ州の歴史、文化、政治、経済、宗教、民族等についての事前学習
- (3) 日本・沖縄の歴史、文化、政治、経済、先端技術についての事前学習
- (4) オンラインによる留学プログラムの効果測定調査（BEVI）への回答
- (5) 派遣学生がチームとなり、国際シンポジウムまたはワークショップ等において英語で発表する以下のプレゼンテーションの準備
 - ①インターアイランド・サステナビリティ教育プログラムの紹介
 - ②太平洋島嶼地域における具体的な課題や課題解決に向けた取組
- (6) ワークショップまたはイベントの企画と実施
- (7) 学内の語学学習機会を利用したスキルアップ講座（English Lunch 又はペラペラ団等）の受講及びGCC（グローバル・コモンズ コンシェルジュ）活動への参加を推奨する。

プログラム予定表 ※未確定の日程については、採用者に別途通知する。		
日付	内容	科目名
7月中を予定 （日程は採用者と調整）	事前研修① オリエンテーションⅠ（プログラム紹介含む） 留学プログラムの効果測定調査（BEVI）回答	総合特別 講義Ⅱ（仮）
8月13日（水） ～22日（金）	事前研修② 短期受入研修（ハワイと台湾からの受入学生との国際共修の教育プログラム）への参加	総合特別 講義Ⅲ（仮）
8月を予定 （日程は採用者と調整）	事前研修③ ハワイ及び太平洋島嶼地域の学習、 オリエンテーションⅡ	総合特別 講義Ⅱ（仮）
8月26日（火）	那覇空港出発 ハワイ州内連携大学到着	総合特別 講義Ⅱ（仮）
8月27日（水）	連携大学・コミュニティにおける講義/現地での活動に参加	
8月28日（木）	連携大学・コミュニティにおける講義/現地での活動に参加	
8月29日（金）	連携大学・コミュニティにおける講義/現地での活動に参加	
8月30日（土）	Okinawan Festival における活動	
8月31日（日）	Okinawan Festival における活動	
9月1日（月）	連携大学・コミュニティにおける講義/現地での活動に参加	
9月2日（火）	連携大学・コミュニティにおける講義/現地での活動に参加	
9月3日（水）	ハワイ州内空港出発	
9月4日（木）	那覇空港着	
9月5日（金）以降	留学プログラムの効果測定調査（BEVI）回答 事後活動 研修報告書の作成・提出・報告会での発表	

7. 参加条件

以下 (1) ～ (10) の全ての条件を満たす者。

- (1) 本事業の趣旨・目的を理解し、それに沿った活動ができる者。
- (2) 派遣対象国・地域に興味・関心があり、同国・地域について学ぶ意欲があり、積極的に交流し、コミュニケーションをとることができる者。
- (3) 規律ある団体行動ができる者。
- (4) プログラム担当教員・担当職員の指示に従うことができる者。
- (5) 事前・事後学習を含め、全てのプログラムに参加できる者。
※事前学習を無届欠席した場合は、海外派遣を認めないので留意すること。ただし、体調不良など相応の理由があり届出欠席した場合は、補講等を受講すること。
- (6) 本要項記載の留意事項等に沿って申請し、所定の申請書類等に必要事項をもれなく記入できる者。
- (7) 帰国後にレポート提出をもって単位認定を受ける意思のある者。
- (8) 帰国後も本事業への参加協力要請に対し、積極的に貢献する意思のある者。
- (9) 帰国後、本学が実施する GTEC を受検できる者。
- (10) 「8-B 参加学生負担」に記載している費用を準備できる者。

8. プログラム費用等

下記 (1) ～ (2) は大学負担とし、(3) ～ (13) は参加学生の負担とする。

A. 大学負担

- (1) アメリカ合衆国ハワイ州研修実施場所までの往復国内・国際航空賃
- (2) 研修中の宿泊費（部屋代、インターネット使用料を含む。）のうち、1名あたり10万円を超える金額
例：全日程の宿泊費合計が15万円の場合、10万円は参加学生が負担し、残りの5万円を大学が負担する。

B. 参加学生負担

- (3) アメリカ合衆国ハワイ州内での移動にかかる交通費
- (4) 研修期間全日程の宿泊費合計のうち、1名あたり10万円まで
例：全日程の宿泊費合計が8万円の場合、参加学生が8万円を負担する。
- (5) 自宅から那覇空港の往復及びハワイ州内でのタクシー及びバスを含む交通費
- (6) 旅券申請代金
- (7) ESTA（アメリカ電子渡航認証）に係る費用 21 ドル
- (8) 超過荷物輸送量
- (9) 発表等に必要な資材の費用
- (10) 滞在中の食費、私的な買い物費用等
- (11) 海外旅行保険の保険料や予防接種料金等
- (12) 参加決定後の自己都合によるキャンセル料金
- (13) 海外派遣学生向け安全管理アシスタンスサービス（OSSMA）会費（税込 3,300 円）

9. 申請方法

申請者は出願期限までに以下の登録フォームに入力のうえ、次に掲げる書類を PDF ファイル形式でフォーム内の指定された場所にアップロードすること。

(1) 申請書類

- ①申請書（別紙の所定様式） ※Word データ形式で作成すること。
- ②語学力証明書（必須。語学力証明書を保有していない場合、申請不可）
GTEC、TOEIC、TOEFL、IELTS 等 各種英語資格試験のスコア等の写し
（有効期限などの条件は設けない）
- ③直近の成績原簿 ※1年次は、高等学校又は高等学校卒業程度認定試験の成績証明書

(2) 延長後申請期限

2025 年 6 月 12 日（木） 23 : 59 まで

登録フォームは 24 : 00 に閉鎖するため、時間に余裕をもって登録すること。

(3) 申請登録フォーム <https://forms.office.com/r/PCwG64Me3k>

10. 選考方針と基準

(1) 選考方針

本プログラムは全学的に実施されるものであり、以下の観点を重視して選考を行う。

- ① 本学の総合大学としての学際性の強みを最大限に活かすこと。
- ② 多様な人材間の交流・協働を促進すること。
- ③ 可能な限り、各学部代表性を確保し、学部間のバランスを考慮すること。

この方針に基づき、原則として以下（2）に示す選考基準に基づいた点数と、全 7 学部（人文社会学部、国際地域創造学部、教育学部、理学部、医学部、工学部、農学部）の代表性の双方を考慮し、参加学生を選出する。

(2) 選考基準

本プログラムでは、以下の 5 点をもとに選考を行う。

- ① 研修への目的意識：研修参加の目的が明確であり、目的達成に対する意欲があるか。
- ② 学業への期待：具体的な活動目標が設定されており、専門分野や大学での学びとの関連づけができているか。
- ③ 研修に対する積極的な姿勢：派遣地域について学ぶ意欲が高く、積極的にコミュニケーションをとり、交流することが期待できるか。
- ④ 本事業への貢献：帰国後、国際シンポジウムやワークショップの実施協力など、本事業の推進への貢献が期待できるか。
- ⑤ 語学力：研修の目的を達成するための語学力を有しているか。

11. 選考方法

提出期限までに登録フォームに必要情報を登録し、必要書類を提出した者について、「大学の世界展開力強化事業インターアイランド・サステナビリティ教育プログラム」運営委員会において書面審査を行う。また、必要に応じて面接審査を行う場合がある。

12. 面接日時

面接を実施する場合、「大学の世界展開力強化事業インターアイランド・サステナビリティ教育プログラム」事務局から申請者に個別で通知する。

13. 選考結果の通知

2025 年 6 月 27 日（金）までに通知予定

※選考結果については、国際連携推進課から申請者に個別で通知する。採否の決定は、書類審査及び面接審査の結果を踏まえた総合的な判断に基づくものであり、採否結果以外（不採用になった理由等）は公表しない。

14. 採用後の手続き及び留意事項について

- (1) 本研修に採用され、プログラムへの参加が内定した場合、すべての事前研修に参加しなければならない。

- (2) 事前研修終了後、参加が確定した学生は、派遣期間全日分の海外旅行損害保険に加入し、本学が契約する「海外派遣学生向け安全管理アシスタンスサービス [OSSMA]」に必ず加入すること。派遣期間に応じた個人会費（3,300 円）は、自己負担となる。

15. 費用支援について

- (1) 大学の世界展開力強化事業による航空運賃支援
本研修プログラムへの経済的支援として、アメリカ合衆国ハワイ州研修実施場所までの往復国内・国際航空運賃を支援する。
- (2) 独立行政法人日本学生支援機構 海外留学生支援制度 奨学金
本研修への参加が決定した者のうち、日本国籍を有する者、又は日本に居住し日本の永住権を有する者は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「JASSO」という。）海外留学生支援制度の奨学金を受給することができる。
- ①支援額 11 万円（研修開始後、1 月以内に支給予定）
- ②必要書類 参加決定者に対して担当職員から通知する。
- ③報告書 JASSO が指定する報告書を作成し、帰国後 2 週間以内に提出すること。

16. 問合せ先

大学の世界展開力強化事業

インターアイランド・サステナビリティ教育プログラム 事務局

TEL : 098-895-8092

E-mail : r-sekaten@acs.u-ryukyu.ac.jp

Web ページ : <https://sekaten.skr.u-ryukyu.ac.jp/education/outbound/>

※申請に必要な全ての様式は上記のウェブページからダウンロード可

大学の世界展開力強化事業
インターアイランド・サステナビリティ教育プログラム
2025年度 アメリカ合衆国（ハワイ）短期研修 申請書

※原則、パソコンで作成すること。手書きで記入する場合、黒色ペンを使用すること。

1. プロフィール				
写真貼付欄 (タテ4cm×ヨコ3cm) 1. 3か月以内に撮影 2. 本人単身、胸から上	氏名	※パスポートに記載されている通りにご記入ください。		
		漢字	姓（カナ） （ ）	名（カナ） （ ）
		ローマ字		
	生年月日	西暦	年	月
学部・学科			学年	
学籍番号				
国籍			年齢 ※応募〆切時	歳
パスポート ※米国入国時に残存有効期間が90日を切っている場合は更新が必要です。	☐ 所持している ☐ 所持していない		旅券番号（所持している場合は記載）	
	発行年月日		有効期限年月日	
	年 月 日	年 月 日		
現住所	ふりがな			
	（〒 - ）			
	Tel :		Fax :	
	携帯電話 :		E-mail（携帯）:	
	E-mail（大学が付与しているもの） ※渡航手続き等の連絡に使用します。必ず記載してください。			
緊急連絡先	氏名	ふりがな		続柄
	（〒 - ）			
	電話:		Fax:	
	携帯電話:		E-mail:	

2. 健康狀態

健康状態	☐ 良好 ☐ 現在治療中、療養/経過観察中、服薬中である 【病名： _____】 【状態： _____】 【服薬： _____】
アレルギー	☐ なし ☐ あり（詳細記入 _____）

3. 語学力・英語科目履修情報

語学力（参考）	英語のレベル	英語試験スコア
	会話力： ☐ 簡単な会話 / ☐ 日常会話 / ☐ ネイティブレベル	英検、TOEIC、TOEFL等のスコアを記入してください。 _____

履修済の場合チェック (☑) をつける (必須) : 大学英語 ☐ 英語講読演習中級 ☐

4. 志望理由

4-1. 研修への目的意識 (300～500 字以内)

あなたが本研修に参加したい理由を具体的に記入してください。（この研修を通じて何を学びたいのか、どのような目的意識を持って参加しようとしているのか、目的達成に向けてどのような姿勢で臨むか等）

2. 学業への期待（300～500 字以内）

この研修があなたの学業や専門分野とどのように関連するか記入してください。（現在の専攻分野や研究テーマとの関係性、本研修で学んだことをどのように今後の学習に活かすか、研修中に達成したい具体的な学習目標等）

3. 研修に対する積極的な姿勢（300～500 字以内）

本研修での学びを深めるために、どのような姿勢で臨むか記入してください。（派遣地域（ハワイ）に関する事前学習の計画、現地での文化や人々との交流に対する意欲、積極的に質問し、現地の人々とコミュニケーションを図る工夫等）

4. 本事業への貢献（300～500 字以内）

研修終了後、本プログラムにどのように貢献できるか記入してください。（帰国後、国際シンポジウムやワークショップでどのような発信を行うか、後輩や他の学生に向けた情報共有や活動への協力意欲、本プログラムの発展に寄与する具体的なアイデア等）